

管路方式

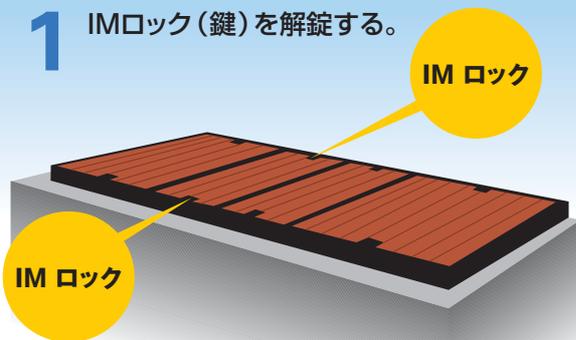
オートロック
方式

CRC蓋〈鑄鉄製コンクリート蓋〉

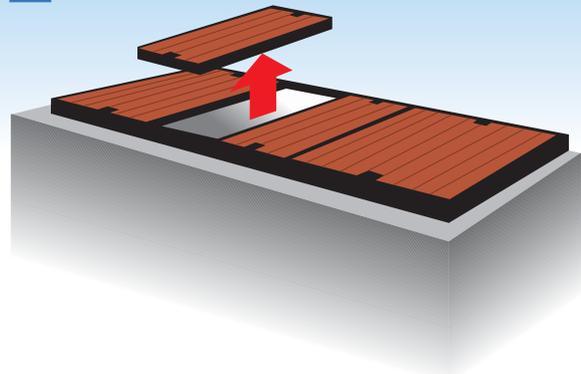
特徴

- 点検蓋のうち、一枚にIMロック（鍵）を採用、ロック装置を閉じないと、シリンダー錠が入りません。（鍵の掛け忘れ防止）
- 残りの点検蓋と大型蓋には、オートロック機構を採用、点検蓋を解錠し、部分開放した内部からのみ解錠可能。
- IMロック蓋以外は、オートロック機構なので、復帰の際は自動的に施錠されます。
- 各蓋の設置位置を選びません。任意の場所に設置可能。
- シリンダー錠の使用数量を大幅に削減（1箇所当たり2個のみ使用）

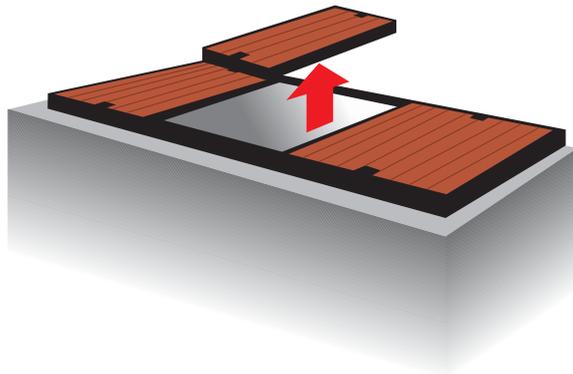
1 IMロック（鍵）を解錠する。



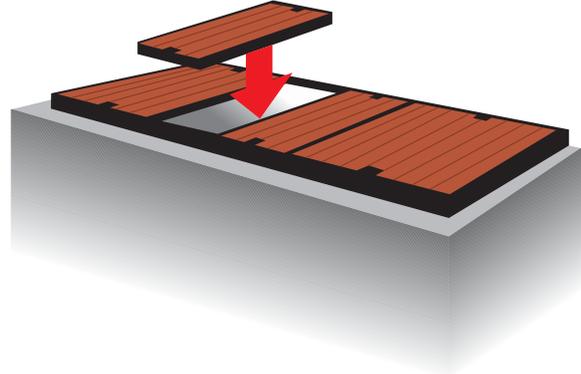
2 解錠したIMロック蓋を外す。



3 内部からオートロック機構を解除し、順次、蓋を外す。



4 復帰の際のロック操作は不要。最後にIMロック蓋を設置して完了。

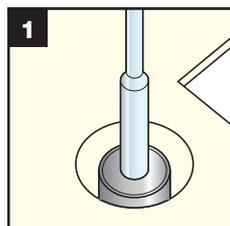


※復帰の際は、最後にIMロック蓋を設置します。

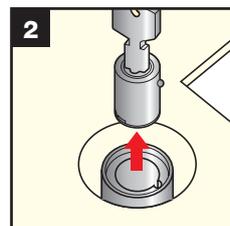
IMロック（シリンダー錠対応）

特徴

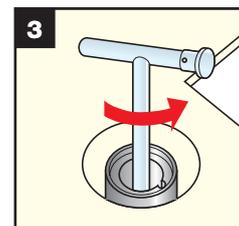
- 施錠確認機能
インジケータによりロックの状態を確認できます。
 - 施錠忘れ防止機能
ロックが解除された状態ではシリンダー錠が入らない構造のため、ロック忘れがありません。
 - 耐食性に優れたステンレス製
- 仕様
材質：ステンレス鋼鋳物
表面処理：サンドブラスト処理
用途：情報BOX CCBOX 各種マンホール用



1 専用ハンドルでステンレスキヤップを外す。



2 キーを差し込み、シリンダー錠を抜く。



3 専用ハンドルでロック装置を解錠する。

※解錠の操作は、上記の施錠操作の逆順になります。